最後の晚餐③究極の愛

ルカ22章21-23節
2014、10、12

概観

序)①最後の晚餐②ユダの裏切り→質問
歓迎③イエス様の究極の愛

- 1、イエス様の究極の愛(1)受容と戒め
- 2、イエス様の究極の愛(2)謙遜
- 3、イエス様の究極の愛(3)身代わり
- 4、適用と祈り

I 主の究極の愛(1)受容と戒め

- 1、神様の愛と人間の自由意志
 - 2、人間の自由・主体性・応答責任
 - 3、救いは身代わりの愛と義の回復
 - 4、神様の赦し=イエス様の十字架から
 - 5、信仰と(聖書・牧師・教会の)愛の戒め
- ⇒テトス2:14-15、マタイ18:15-18
「愛は受容し、時に戒めるもの」
戒めの無い交わりは真の交わりではないが戒めは励ましより多くてはならない

II 主の究極の愛(2)謙遜

- 1、準備 ルカ22:7-8,13
 - 2、給仕 ルカ22:27
 - 3、洗足 ヨハネ13:2-5
- ⇒①謙遜はあらゆる祝福の通路
②謙遜は神様との交わりの結実
③謙遜は聖霊の実である愛の同義語
④謙遜はイエス様の生き方そのもの
⑤謙遜はモーセの秘訣 民12:3,14:1-5

III 主の究極の愛(3)身代わり

- 1、受容と戒め
 - 2、謙遜
 - 3、身代わりと赦し ヨハネ13:1
- ⇒①主の究極的な愛と謙遜は最後の晚餐において明らかにされた
②愛と謙遜は十字架に至る主の全生涯において見られるものである
③究極の愛と謙遜はイエス様の十字架の赦しにある それは父なる神様の愛と謙遜でもある

IV 適用と祈り

- 1、誰なのかと言う議論 ルカ22:23
 - 2、自分だと思える幸い ルカ22:61-2
 - 3、イエス様を見上げる恵み ヘブル12:2
- 「主よ、私もユダやペテロと同様、イエス様を裏切る者です。結局、自分中心と肉の基準が捨てられないのです。しかし、今日、悔い改めて十字架のあなたを見上げます。私が主の赦しを受け、主の赦し・謙り・戒めの愛の中を歩み続けられますように。」